2015年3月期 第1四半期 決算説明会



フィールズ株式会社 (1 Aug, 2014)

目次

1. 2015年3月期 第1四半期 連結業績概要	P.02
2. 主なIPの取り組み	P.06
(ご参考)パチンコ・パチスロ分野について	P.10
3. 今後のIP展開について	P.13

2015年3月期 第1四半期 連結業績概要

1. 2015年3月期 第1四半期 連結業績概要

連結P/L

前年同期比 : 計上タイトル数同、パチンコ計上台数増(前年同期比+2.6万台)

計画比 : 概ね計画通り進捗

(単位:億円)

	2014年3月期		2015年3月期		
	1Q	通期	1Q	YoY	通期計画
売上高	57.4	1,149.0	74.5	+29.8%	1,000.0
売上総利益	20.2	338.1	27.9	+37.6%	_
販管費	58.5	240.2	53.0	△9.5%	_
営業利益	△38.2	97.9	△25.0	_	50.0
経常利益	△37.5	97.6	△22.5	_	50.0
当期純利益	△22.9	53.7	△15.0	_	25.0

PS計上台数	Р	1.2万台	16.2万台	3.8 万台	+2.6万台
P:パチンコ S:パチスロ	S	0.5万台	23.0万台	0.5万台	△0.0万台

連結B/S



▶ 売上債権及び仕入債務の減少などにより、前期末より313.8億円減少

(単位:億円)

	2014年 3月末	2014年 6月末	増減額	主な増減要因
流動資産	669.2	359.2	△310.0	売上債権の減少
有形固定資産	121.0	123.7	+2.7	支店の新設用地の取得による増加
無形固定資産	43.6	43.6	+0.0	
投資その他の資産	214.7	208.1	△6.6	投資有価証券の減少
資産合計	1,048.6	734.8	△313.8	
流動負債	417.3	130.2	△287.0	仕入債務の減少、未払法人税等の減少
固定負債	43.8	41.6	△2.2	退職給付に係る負債の減少
純資産	587.5	562.9	△24.5	利益剰余金の減少
負債純資産合計	1,048.6	734.8	△313.8	

連結キャッシュ・フロー

四半期純損失及び法人税等の支払などにより、現金及び現金同等物は 前期末比106.5億円減

(単位:億円)

	2014年3月期 1Q	2015年3月期 1Q	 当四半期の主な内訳 	
営業キャッシュ・フロー	△93.5	△89.3		△ 22.6 235.1 △259.2 △ 19.2
投資キャッシュ・フロー	△10.9	△5.4	無形固定資産の取得による支出 有形固定資産の取得による支出 貸付金の回収による収入	△ 4.6 △ 2.5 5.5
財務キャッシュ・フロー	△12.4	△11.7	配当金の支払 短期借入金の返済による支出	△ 7.9 △ 3.2
現金及び現金同等物 の期首残高	233.0	295.8		
現金及び現金同等物 の四半期末残高	116.1	189.3		

主なIPの取り組み

主なIPの取り組み

》 取得・保有・創出したIPの育成・事業化を推進

		IP	主な取り組み	備考
		:−□−ズIP	・5作品を新掲載	
創出		-U-VIL	・9作品を単行本化	
	E	ニーローズ IP		
		МЈР	・再放送開始	2014年7月~
		セーラーゾンビ	・『ヒーローズ』、アーケードゲームと連動してテレビドラマ放送	2014年4月~
映像		その他	・5作品の映像化進行	
	1	リルトラマンシリーズ	・『ウルトラマンギンガS』放送開始	2014年7月~
	尸	P谷IP	・映像化を含めたクロスメディア展開進行	
	7	の他	・ 『アップルシード アルファ』企画・プロデュース	2014年7月~(北米公開)
М	A	KB48	・ 『AKB48 ついに公式音ゲーでました。 』リリース	2014年5月~(累計100万DL)
D	7	- の他	・『アグリドール』ライセンスエージェント権取得	2014年7月

Topics①: ソウルリヴァイヴァー

とーローズ連載『ソウルリヴァイヴァー』のハリウッド実写映画化プロジェクトが始動





■実写映画化プロジェクト概要

- ・フィールズ、ANEW社、Bedford Falls社の3社共同で実写 映画化に向けた共同脚本開発に着手。
- ・日本コンテンツのハリウッド展開を推進するANEW社が日米 双方の視点から共同脚本企画開発を支援。

■脚本

- ・マーシャル・ハースコビッツ氏、エドワード・ズウィック氏共同
- ※ソウルリヴァイヴァー

『GTO』の原作者・藤沢とおる氏が原作/構成/キャラクターデザインを務め、 秋重学氏が作画を手掛けるファンタジーアクション漫画。

- ※株式会社All Nippon Entertainment Works(ANEW社) 日本のコンテンツ保有者と協業し、ハリウッドスタジオや世界的な映画会社 と協業して、グローバル市場をターゲットとしたエンタテインメント作品を共同 製作することを目的として設立された会社。
- ※Bedford Falls社

『ラストサムライ』『ブラッド・ダイヤモンド』で知られるハリウッド映画製作会社。 代表はマーシャル・ハースコビッツ氏、エドワード・ズウィック氏。

Topics②:新たなIP展開

■コミックス、映像、ゲームを連動



『セーラーゾンビ』

- ・青春ポップホラー作品
- ・2014年4月より、『月刊ヒーローズ』、 テレビドラマ、アーケードゲームで クロスメディア展開を実施

■アニメーションを企画・プロデュース



『アップルシード アルファ』

- ・SFアクションアドベンチャー映画
- ・アメリカ ソニーピクチャーズと協働で 企画・プロデュース
- ・2014年7月に北米で映画公開

■テレビ/映画を起点とした展開を継続



『ウルトラマンギンガS』

- ・ウルトラマンギンガに続くテレビシリーズ 第2弾
- ・2014年7月より毎週火曜日18時、 テレビ東京系列6局ネット 『新ウルトラマン列伝』にて放送中
- ・バンダイ社よりグッズも展開中

■キャラクターグッズを新たに展開





『アグリドール』

- ・世界23の国と地域で展開される アメリカを代表するキャラクター
- ・2006年にアメリカ玩具で権威ある 「Toy OF The Year」を受賞
- ・2014年7月に日本国内における ライセンスエージェント権を取得

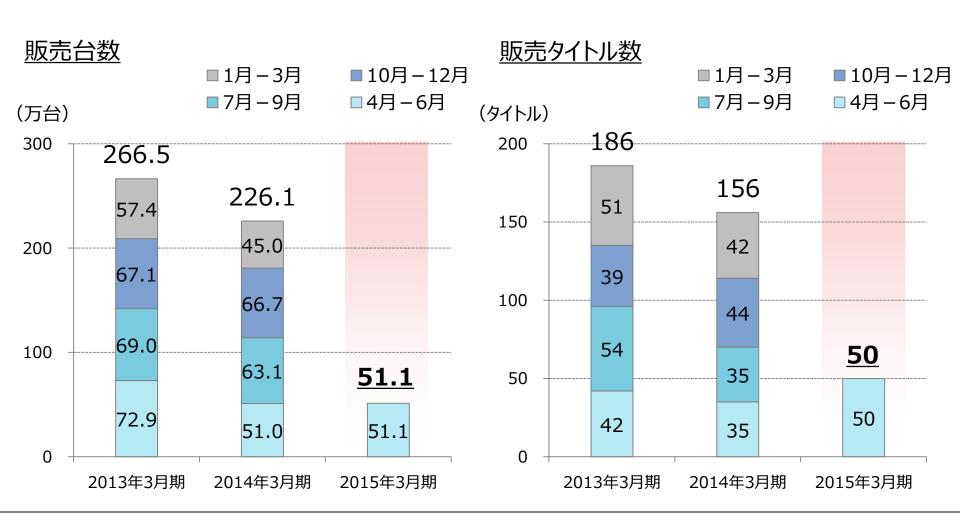
©「セーラーゾンビ」製作委員会 ©円谷プロ ©フィールズ/TM and ©2014, Pretty Ugly, LLC. All Rights Reserved. David Horvath and Sun-Min Kim. All Rights Reserved. ©S.M/CR,LPEI/SPWA

出所:フィールズ

(ご参考) パチンコ・パチスロ分野について

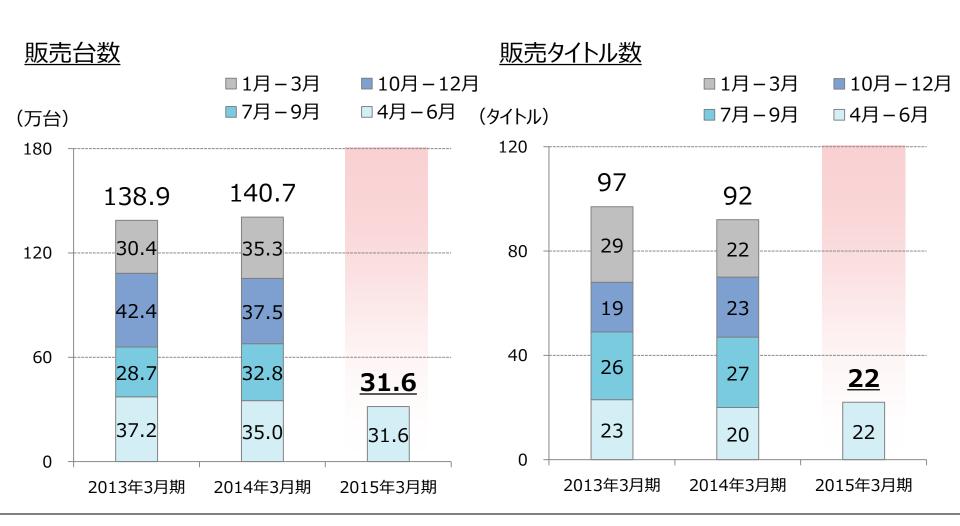
パチンコ市場の状況

★型シリーズタイトル不在も販売台数は前期並み



パチスロ市場の状況

シンションションションションションションションションションションション・シリーズ機を中心とした販売。総販売台数は前年同期比9.7%減



3 今後のIP展開について

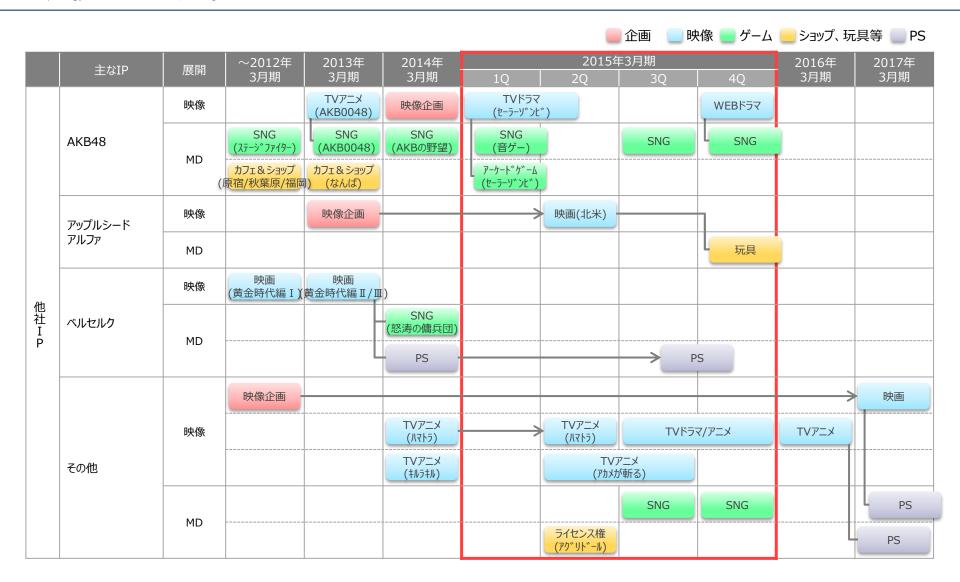
今後のIP展開イメージ – 自社IP



* MD: マーチャンダイジング SNG: ソーシャルゲーム PS: パチンコ・パチスロ

出所: フィールズ

今後のIP展開イメージ - 他社IP



* MD: マーチャンダイジング SNG: ソーシャルゲーム PS: パチンコ・パチスロ

出所: フィールズ



Gaming and Entertainment

本資料に掲載されている弊社の計画、戦略、予想などは、すでに確定した事実を除き、潜在的リスクや不確定要素を含んでおり、その内容を保証するものではありません。

潜在的リスクや不確定要素には、弊社の主たる事業領域でありますパチンコ・パチスロ市場を中心とした経済環境、市場における競争状況、弊社の取扱商品等が考えられますが、これらに限るものではありません。

コーポレートコミュニケーション室 IR・広報課 TEL: 03-5784-2109 E-mail: ir@fields.biz